



Vol. 553 令和2年11月

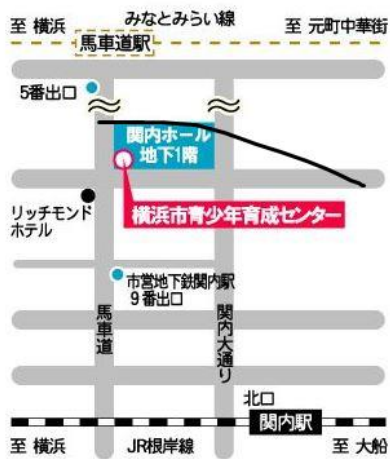
NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

今月の行事

とき 令和2年11月8日(日)
 午後1時開場 1時30分～4時30分
 ところ 横浜市青少年育成センター 第一研修室
 横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホールB2



1. 作品発表とディスカッション
2. 発明研究会
情報交換会、ディスカッション
3. おしらせ、その他

12月ハマ発明教室 予告

とき 令和2年12月13日(日)
 午後1時開場 1時30分～4時30分
 午後1時～4時30分
 ところ 横浜市青少年育成センター 第一研修室
 横浜市中区住吉町4-42-1 関内ホールB2

1. 作品発表とディスカッション
2. 発明研究会
情報交換会、ディスカッション
3. おしらせ、その他

◎シンプル発明に強くなる4つのメッセージ

発明名人:筒井一郎氏

(以前、当会副会長でもあり
ました。)



○メッセージ(1)

発明に対する意識

「発明・アイデアは、高い山を
求めず低い丘でまんぞくせよ!」

「発明・アイデアは、大物を狙わず、小物で満足
せよ!」

○メッセージ(2)筒井流「シンプル(ミニ)発明」

成功の4手順

①ひらめく・ハ行感覚でヒントをつかむ

ハッ ⇒と思ったら、それがヒント

ヒト(他人) ⇒の話は大事なヒント

フ(不) ⇒の字がついたら、それがヒント

ヘン(変) ⇒だと思ったら、それがヒント

ホーツ⇒と感心したら、それがヒント

②アイデアにする・マ行感覚でアイデアを出す

マ ⇒真似してみよう

ミ ⇒みんなの発明を見よう

ム ⇒ムダと思っても、もう一度やってみよう

メ ⇒面倒がらずに作ってみよう

モ ⇒ものの見方は、反対に見てみよう

③紙、ノリ、ハサミで作ってみる・ア行感覚で

試作品を作る

ア ⇒「あきらめるな」(少しの失敗で)

イ ⇒「急ぐな!」(成功を)

4ページへ続く

第619回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

スマートレンタルスペース belle 関内 601

にて、10月11日に開催しました。

出席者 15名 (うち2名はZOOMによるサテライト参加)

○第一部 ハマ発明教室発表作品

- | 作品名 | 発表者 |
|-------------------------|--------|
| ① 曲げて使うまな板シート | 小林 芳人氏 |
| ② 微細部品收拾用
リーチャーVer.2 | 今澤 幸也氏 |
| ③ 調理用フィンガーガード | 北川 敏雄氏 |

○投票数票の結果、次の方に賞が決まりました。

『最優秀賞』 6票

②微細部品收拾用
リーチャー Ver.2 今澤 幸也氏

今澤様、久々に教室へ参加されました。今回もご長女が代行されての作品発表になりました。

本考案は、発明や日曜大工をしていて、小さな部品、例えば小ネジ、ナット、ワッシャー及び、紙片等を作業台の外に落とした場合に、それらを、無理な姿勢を強いられずに、たやすく拾うこと出来る「リーチャー」を提供することが目的でした。

既に市販されているものでは、条件の如何によっては紙一枚が拾えない、電球の取り外しに出来ない不都合さを感じとられての考案でした。

(効果)

- 1.磁性体、非磁性体を問わず、微細部品を容易に拾えるようになった。
- 2.紙片も A4判 10 ページ程の量をも拾えるようになった。



吸着には、粘着ジェルを使ってはとの助言もありました。

『奨励賞』

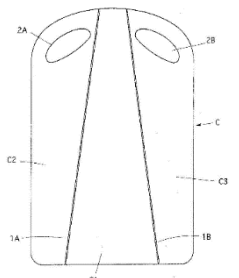
① 曲げて使うまな板シート 小林 芳人氏

従来、伝統的な木製の重いまな板では、カットした食材をこぼさずに鍋に移し替えることの不便さから考えられた作品でした。

○シート状まな板でネット検索しましたら、折れるまな板が見つかりましたのでご参考にしてください。



おれるまな板 ①



- 手軽に使える小タイプが加まりました。
- まな板を折り曲げ、食材をサッと鍋に移せます。
- 持ち手は角がなく握りやすい形状。
- 抗菌加工で衛生的に使えます(SIAA)
- 耐熱温度100℃/食器洗い乾燥機OK
- 日本製



③調理用フィンガーガード 北川 敏雄氏

調理の際に怪我をせずに安心して包丁が使える指保護具を考案されての発表でした。

既存に関連した物がないか調べましたら、すでに樹脂製がありましたのでご参考にして下さい。



○ 第二部 発明研究会

(1) 発明の卵

大庭 實氏

「ハマ発の発想飛び」コーナー
先回の情報提供の講話“発明の卵”から少しやり方を変えて、2回目の試みとして、発想力を強化する提案をしていただいた。



「発想力強化のゲーム」をハマ発明のオリジナルのゲームとして、会員参加型のゲーム方式にしてアイデアを発想する力を強化する提案です。また独創的なゲームにすることで、当会としてゲームそのものの特許を取得し、社会に広く利用してもらうことにしたらどうかというものです。そこで、前回説明のあった、「発想飛びゲーム」を出発点に、会員みんなで連想ゲームのように違った事柄を挙げて、連想する過程を振り返りながら新しい組み合わせの事柄をつぎつぎと洗い出し、議論する中で発明のテーマや課題を見つけ出していくというものです。ただし、因果の連鎖にこだわると飛んだ発想が期待できないこともあり、因果の連鎖を断ち切るやり方として因果関係を飛ばし異質なものを組み合わせることで発想力を強化する方法です。今回、2つのお題を挙げて、一つ目は、「新型コロナ」で、→流行→三密→三バカ→お化け→猫→見えぬ敵→ウイルス→ワクチンといった順に因果の連鎖を発想した後、連鎖を飛ばして「新型コロナ」と「猫」の組み合わせで、「キャットフード」、「グッズ」という事物を連想した。次のお題は、「NHK連続テレビ小説・朝ドラ・エール」で、先ほどと同様、因果を連鎖して新しい事柄を連想した。このように因果の連鎖を飛ばして新しい発想することで発想力の強化につながるものがポイントです。今後も発想力を強化するゲームとして、会員の意見や提案を盛り込みながらハマ発のオリジナルのゲームにしていきたいとのことでした。

2) ハマ発アーカイブ（保存版の過去アイデア）

「お宝再発見の旅」

大庭 實氏

先回に続く第2回「発明発見の旅」として、24年前の平成8年ハマ発の発表作品66点のアイデアブックの中から気になったアイデアリストや作品について、OHPを使って紹介していただいた。今後も参考になる内容を抽出して情報提供するなどしてシリーズ化していくとのことでした。

(3) 「多様な発想の欠如」

桑井 旭氏

「人生いろいろ、発想いろいろ、発明いろいろ」、と思ってもよらない事象が多くある。



そこで、**発明の4大要素**として①多様な着眼や発想、②事前の特許調査や発明保護のための権利化、③試作や商品化、④売り込みと熱意、が重なりぶつかり合うことでアイデア商品を生み出す事が「発明力」であるとのことでした。そして、発明に関する心構えとして、2つの参考となる話をして戴いた。その1つは、故豊沢豊雄先生に論された言葉の紹介があり、「力むことはない、1つヒットさせれば一生喰えるのだからな」、「ヒット商品の脇を狙えば、必ず成功するからね」という論しです。桑井氏はそれを支えとして、軽薄短小(Simple is best, Small is smart)の視点で商品化を目指して来たとの事でした。

2つ目は、先日テレビ番組で知り得た情報の話でした。桑井氏の今までの発明テーマである「突っ張り棒保持具」で考え出されたアイデアに類似したものがA社から市販されたことを知り、その内容の説明でした。従来突っ張り棒は、壁を傷める・突っ張り強度が不足しているといった問題があったが、それを解決するために、粘着マットの利用と、さらにその弱点を強化するホッチキスの利用を取り入れた保持具が大ヒットしているとのことでした。連鎖的にアイデアが連想されているとの事でした。

そこで、桑井氏も負けじと、それらに対抗する、より進化させた自身の発明である、「直角壁に利用できる超強力保持具」の紹介がありました。しかし、今回伝えたいことは、発明するために必要な発想とは、物事をどのように把握し、どのような概念で理解するかが大事であることです。そのために、着眼点を広げて発想することが重要であるということでした。そして最後に、エジソンの名言、「**天才は、1%の才能と99%の努力である**」の紹介があり、発明に対して努力の重要性を示す発言ではあるが、**1%のヒラメキがなければ99%の努力も無駄になる**との解釈も存在し、努力は当然大切であるがヒラメキも重要であり、どちらも欠けてはいけないとのことでした。

ウ ⇒倦(う)まず、弛(ゆる)まず、努力(どりょく)せよ!

エ ⇒遠慮(えんりょ)せず人に聞(き)け

オ ⇒溺(おぼ)れず(自分のアイデアに)

③売り込む・ワカメ感覚(かんか)で売り込む

ワ ⇒わかりやすいものは売(う)れる

カ ⇒感じ(かんじ)の良いものは売(う)れる

メ ⇒目立(めだ)つものは売(う)れる

○メッセージ(3) シンプル(ミニ)発(はつ)明(めい)、ここが成(せい)功(こう)の
5ポイント

(1)できるだけ身近(みぢな)な品物(ひんぶつ)であること

(2)小さ(ち)くて簡(かん)単(たん)(シンプル)なものであること

(3)自分で試作(しさく)できるものであること

(4)頭(かぶ)を使(つか)っても金(かね)を使(つか)わないこと

(5)身の回(まわ)りでふと感じ(かんじ)たことをメモ(めも)する習(な)慣(かん)を持つ
こと

○メッセージ(4) 考(かん)え(る)の習(な)慣(かん)性(せい)

「発(はつ)明(めい)アイデ(い)アは、特(とく)別(べつ)な才(さい)能(のう)のある人(ひと)や、専(せん)門(もん)的(てき)知識(ちしき)のある人(ひと)しかでき(でき)ないと思(おも)わ(な)ないこと。シ(し)ン(し)プ(し)ル(発(はつ)明(めい))は、カ(か)ネ・コ(こ)ネ・キ(き)ャ(り)アがな(な)くても、考(かん)え(る)の習(な)慣(かん)をつ(つ)け(る)と、誰(たれ)でも成(せい)功(こう)す(る)。」

※参(さん)考(こう)図(ず)書(しょ)と(と)して『超(こ)う(かん)じ 簡(かん)単(たん) 発(はつ)明(めい)で2(に)億(いっ)円(えん)つ(つ)く
る』

(筒(とう)井(い)一(いち)郎(ろう)・相(さ)川(がわ)信(のぶ)彦(ひこ)著(しゆ)・か(か)ん(き)出(しゅ)版(はん)刊(かん))

ミ(ニ)発(はつ)明(めい)名(な)人(にん)・筒(とう)井(い)一(いち)郎(ろう)・相(さ)川(がわ)信(のぶ)彦(ひこ)氏(し)に(に)よ(よ)る
(シ(し)ン(し)プ(し)ル)発(はつ)明(めい)の(の)入(い)門(もん)書(しょ)。アイデ(い)ア(の)見(み)つ(つ)け(か)ら
商(しょう)品(ひん)化(か)ま(ま)での(の)ノ(う)ハ(ウ)を、実(じつ)際(さい)の(の)発(はつ)明(めい)品(ひん)と(と)も(も)に紹(しやう)
介(かい)して(して)い(い)ま(ま)す。

○イ(イ)ベ(ベ)ント(ント)情(じょう)報(ほう)

・第(だい)7(なな)9(じゅう)回(かい)神(しん)奈(な)川(がわ)県(けん)青(せい)少(せう)年(ねん)創(そう)意(い)く(く)ふう(ふう)展(てん)覧(らん)会(かい)

11月(げつ)20日(にち)(金)～22日(にち)(日)

10時(じ)～16時(じ)(最(さい)終(しゅう)日(にち)は15時(じ)ま(ま)で)

神(しん)奈(な)川(がわ)中(ちゅう)小(せう)企(き)業(ぎやう)セ(せ)ン(た)ー(た)ビ(び)ル 14階(かい)

横(よこ)浜(はま)市(し)中(ちゅう)区(く)尾(お)上(のう)町(ちょう)5-80 入(い)場(じやう)無(む)料(りょう)

・福(ふく)祉(し)機(き)器(き) Web2020

恒(とこ)例(れい)の(の)国(こく)際(さい)福(ふく)祉(し)機(き)器(き)展(てん)は、本(ほん)年(ねん)度(ど)は(は)オ(オン)ラ(ライ)ン
で(で)開(かい)催(さい)中(ちゅう)中(ちゅう)。2020年(ねん)末(ま)ま(ま)で(で)(予(よ)定(てい))。自(じ)宅(たく)で(で)最(さい)
新(しん)の(の)福(ふく)祉(し)機(き)器(き)や(や)福(ふく)祉(し)関(かん)連(れん)情(じょう)報(ほう)を(を)閲(えん)覧(らん)でき(でき)ま(ま)す。

◎テ(テ)レ(レ)ワ(ワ)ー(ー)ク(ク)に(に)よ(よ)る(る)「発(はつ)明(めい)教(きょう)室(しつ)」参(さん)加(か) (ZOOMア(ア)プ(プ)リ(リ)に(に)よ(よ)る(る)サ(サ)テ(テ)ラ(ラ)イト(イト)参(さん)加(か))の(の) ご(ご)案(あん)内(ない)

発(はつ)明(めい)教(きょう)室(しつ)の(の)中(ちゅう)継(けい)を(を)充(ちゅう)実(じつ)さ(さ)せ(せ)る(る)為(ため)、11月(げつ)は(は)フ
リ(リー)ソ(ソフト)「OBS」も(も)導(どう)入(にゅう)し(し)ま(ま)す。TV中(ちゅう)継(けい)の(の)
よ(よ)う(う)な(な)複(た)数(すう)カ(カ)メ(メ)ラ(ラ)の(の)切(き)替(か)中(ちゅう)継(けい)に(に)挑(てん)戦(せん)し(し)ま(ま)す。事(じ)
情(じょう)に(に)よ(よ)り(り)会(かい)場(じやう)に(に)来(き)れ(れ)ない(ない)皆(みな)様(さま)は(は)、是(ぜ)非(ひ)参(さん)加(か)を(を)お(お)
試(し)し(し)く(く)だ(だ)さ(さ)い。

【発(はつ)明(めい)教(きょう)室(しつ)サ(サ)テ(テ)ラ(ラ)イト(イト)参(さん)加(か)方(か)法(ぽう)】

11/6(金)ま(ま)で(で)に、「11/8 発(はつ)明(めい)教(きょう)室(しつ)の(の)サ(サ)テ(テ)ラ(ラ)イト(イト)
参(さん)加(か)希(き)望(ぼう)」と、当(たう)会(かい)ア(アド)レ(レス)宛(宛)に(に)メ(メ)ール(る)願(ねが)い(い)ま(ま)
す。

info@yokohama-hatsumei.com

参(さん)加(か)用(よう) URL (下(か)記(き))を(を)返(かえ)信(しん)し(し)ま(ま)す。

ハ(マ)発(はつ)明(めい)教(きょう)室(しつ) 2020/11月(げつ) サ(サ)テ(テ)ラ(ラ)イト(イト)参(さん)加(か)
開(かい)始(し)日(にち)時(じ): 11/8 13:15 頃(ころ)か(か)ら(ら)接(けつ)続(ぞく)開(かい)始(し)予(よ)定(てい)。

<https://us02web.zoom.us/j/85014779583?pwd=cDRuY3ZYaXVNTXlOdWdjY2UrVlhRQT09>

【留(りゅう)意(い)点(てん)】

①必(ひつ)要(よう)な(な)環(かん)境(けい): カ(カ)メ(メ)ラ(ラ)・マ(マ)イ(イ)ク(ク)が(が)あ(あ)る(る) PC (推(お)奨(じやう))、た(た)は(は)、ス(スマ)ー(ー)ト(ト)ホ(ホ)ン(ン) (事(じ)前(ぜん)に(に)ア(ア)プ(プ)リ(リ)の(の)イ(イ)ン(ン)ス(ス)ト(ト)ール(る)要(よう))。PCな(な)ら(ら)ば(ば)、URLを(を)ク(ク)リ(リ)ッ(ッ)ク(ク)
す(す)る(る)だ(だ)け(け)で(で)参(さん)加(か)でき(でき)ま(ま)す。

②「Zoom」操(さう)作(さく)の(の)事(じ)前(ぜん)練(れん)習(しゅう)を(を)希(き)望(ぼう)さ(さ)れ(れ)る(る)方(か)は(は)、
11/7 17:00 か(か)ら(ら)行(い)い(い)ま(ま)す。前(ぜん)日(にち)ま(ま)で(で)に(に)当(たう)会(かい)
の(の) ア(アド)レ(レス) (上(じやう)述(じゆ))に(に)ご(ご)連(れん)絡(らく)く(く)だ(だ)さ(さ)い。練(れん)
習(しゅう)会(かい) URL を(を)送(お)信(しん)し(し)ま(ま)す。

日(にち)曜(ぎやう)発(はつ)明(めい)教(きょう)室(しつ)参(さん)加(か)で(で)の(の)ご(ご)注(ちゅう)意(い)点(てん)!!

1) マ(マ)スク(く)を(を)着(き)用(よう)し(し)て(て)く(く)だ(だ)さ(さ)い。入(い)室(しつ)後(ご)も(も)常(じょう)時(じ)
着(き)用(よう)。

2) 入(い)室(しつ)時(じ)、ア(アル)コ(ール)で(で)手(て)指(さ)消(しょう)毒(どく)を(を)し(し)て(て)く(く)
だ(だ)さ(さ)い。

3) 体(てい)調(じょう)が(が)す(す)ぐ(ぐ)れ(れ)ない(ない)、発(はつ)熱(ねつ)が(が)あ(あ)る(る)等(らう)の(の)症(しやう)状(じやう)が(が)
あ(あ)る(る) 場(ば)合(あ)は(は)会(かい)場(じやう)参(さん)加(か)を(を)ご(ご)遠(えん)慮(りょ)願(ねが)い(い)ま(ま)す。入(い)室(しつ)時(じ)
に(に)体(てい)温(ん) 測(そく)定(てい)を(を)い(い)た(た)し(し)ま(ま)す。

4) 人(ひと)と(と)人(ひと)と(と)の(の)間(ま)隔(かく)は(は) 2mを(を)確(た)保(ほ)し(し)て(て)く(く)だ(だ)さ(さ)い。

5) 大(だい)声(せい)で(で)話(わ)さ(さ)ない(ない)で(で)く(く)だ(だ)さ(さ)い。

※感(かん)染(せん)予(よ)防(ぼう)の(の)た(た)め(め)、以(も)上(じやう)の(の)こ(こと)を(を)を(を)お(お)守(まも)り(り)く(く)
だ(だ)さ(さ)い!